

Osaka University of Human Sciences

令和5年度（2023年度）

3年次編入学 学生募集要項

心理学部

心理学科

人間科学部

社会福祉学科

子ども教育学科

心理学部 心理学科



- ※1 コースは入学後に選択します。
- ※2 公認心理師 国家試験受験資格の取得を希望する場合は、原則として3年間の在学が必要となります。また、公認心理師 国家試験受験資格取得には、大学・大学院で所定の科目を修める必要があります。
- ※3 「公認心理師 国家試験受験資格(学部要件)」は最大45名取得可能です。
- ※4 教員免許の取得を希望する場合は、原則として3年間の在学が必要となります。

対人関係、心身、社会を健康にする手段を学び、幅広い分野で心理学を活かせる人材へ。教員免許の取得も可能。心理職初の国家資格、公認心理師にも対応。

公認心理師コース

臨床の現場で活躍できる心理カウンセラーを目指す。

- 公認心理師 国家試験受験資格※

※受験資格取得には、大学・大学院で所定の科目を修める必要があります。

特別支援教育・心理コース

ますます高まる特別支援ニーズに応える。

犯罪臨床心理学コース

犯罪の心理メカニズムや被害者ケアについて学ぶ

カウンセリング心理学コース

より充実し生き生き働くための心理学を学ぶ。

ビジネス心理コース

心理学の視点で社会・ビジネスを促える。

全コース共通(公認心理師コースを除く)

- 特別支援学校教諭一種免許状(知的障害者・肢体不自由者・病弱者)
- 高等学校教諭一種免許状(公民) ● 中学校教諭一種免許状(社会)
- 認定健康心理士 ● 認定心理士

人間科学部 社会福祉学科



- ※1 コースは入学後に選択します。
- ※2 介護福祉士 国家試験受験資格及びスクールソーシャルワーカー資格は3年次編入学で取得することはできません。
- ※3 社会福祉士 国家試験受験資格、精神保健福祉士 国家試験受験資格の両方の取得を希望する場合は、原則として3年間の在学が必要となります。
- ※4 精神保健福祉士 国家試験受験資格は最大40名取得可能です。
- ※5 児童福祉司任用資格取得には卒業後指定施設での実務経験(1年間)が必要ですが、社会福祉士国家試験若しくは精神保健福祉士国家試験に合格している場合は実務経験が不要となります。

社会福祉士及び精神保健福祉士の国家試験受験資格が取得可能。

社会福祉コース

幅広い福祉の専門知識・技術を学び、社会福祉士を目指す。

- 社会福祉士 国家試験受験資格

精神保健福祉コース

精神障がい専門知識や援助技術を学び、精神保健福祉士を目指す。

- 社会福祉士 国家試験受験資格 ● 精神保健福祉士 国家資格受験資格

全コース共通

- 社会福祉主事任用資格 ● 児童福祉司任用資格
- 身体障害者福祉司任用資格 ● 知的障害者福祉司任用資格

人間科学部 子ども教育学科



- ※1 小学校教諭一種免許状及び児童厚生一級指導員は3年次編入学で取得することはできません。
- ※2 保育士資格又は幼稚園教諭一種免許状の取得を希望する場合は、原則として3年間の在学が必要となります。

保育者養成に特化したカリキュラムに、豊富な実習環境。実践力と専門知識を持つ保育士、幼稚園教諭、保育教諭へ。

保育士・幼稚園教諭コース

保育所や幼稚園、認定こども園で行われる就学前の保育、幼児教育について、学びを専門的に深め、保育士、幼稚園教諭を目指す。

- 保育士資格(国家資格) ● 幼稚園教諭一種免許状 ● 社会福祉主事任用資格

専門教育科目の課程表 心理学科

授業科目の名称	単位数		授業科目の名称	単位数		授業科目の名称	単位数		授業科目の名称	単位数	
	必修	選択		必修	選択		必修	選択		必修	選択
公認心理師の職責	2	2	心理実習Ⅱ	2	2	クリエイティブ心理学	2	2	教育相談の理論と方法	2	2
心理学概論	2		心理療法Ⅰ	2	2	ライフスタイルイノベーション	2	2	特別支援教育	2	2
臨床心理学概論	2	2	心理療法Ⅱ	2	2	癒やしの科学	2	2	知的障害者の心理・生理・病理	2	2
心理学研究法	2		ボランティア活動論	2	2	ポジティブ心理学	2	2	肢体不自由者の心理・生理・病理	2	2
心理学統計法Ⅰ	2	2	健康教育概論	2	2	企業コーチング心理学	2	2	病弱者の心理・生理・病理	2	2
心理学統計法Ⅱ	2	2	臨床コミュニティ心理学	2	2	職場のメンタルヘルス	2	2	知的障害者の教育課程及び指導法	2	2
心理学実験Ⅰ	2	2	多変量解析	2	2	心理学演習Ⅰ	4		肢体不自由者の教育課程及び指導法	2	2
心理学実験Ⅱ	2	2	質的研究法	2	2	心理学演習Ⅱ	4		病弱者の教育課程及び指導法	2	2
知覚・認知心理学	2	2	心理学特殊講義Ⅰ(キャリアマネジメント)	2	2	日本国憲法	2	2	知的障害教育総論	2	2
学習・言語心理学	2	2	心理学特殊講義Ⅱ(臨床心理学総論Ⅰ)	2	2	経済学	2	2	肢体不自由教育総論	2	2
感情・人格心理学	2	2	心理学特殊講義Ⅲ(臨床心理学総論Ⅱ)	2	2	法学	2	2	病弱教育総論	2	2
神経・生理心理学	2	2	スポーツ心理学	2	2	倫理学	2	2	自閉症児の心理・生理・病理	2	2
社会・集団・家族心理学	2	2	カウンセリング心理学	2	2	国際社会論	2	2	障害児の教育と指導	2	2
発達心理学総論	2	2	健康心理学	2	2	環境経済論	2	2	LD等教育総論	2	2
障害者・障害児心理学	2	2	グループ・ダイナミクス	2	2	哲学	2	2	発達障害論	2	2
心理的アセスメント	2	2	心理薬理学	2	2	地理学概論	2	2	介護等体験	2	2
心理学的支援法	2	2	ストレスマネジメント	2	2	日本史概論	2	2	社会科教育法Ⅰ(社会)	2	2
健康・医療心理学	2	2	社会心理学	2	2	外国史概論	2	2	社会科教育法Ⅱ(社会)	2	2
福祉心理学	2	2	対人援助の心理	2	2	教育原理	2	2	道徳教育論	2	2
教育・学校心理学	2	2	対人行動論	2	2	教職概論	2	2	公民科教育法Ⅰ(社会)	2	2
司法・犯罪心理学	2	2	ライフスタイル論	2	2	学習・発達論	2	2	公民科教育法Ⅱ(社会)	2	2
産業・組織心理学	2	2	ゲームプログラミング入門	2	2	教育社会学	2	2	教職実践演習(中等)	2	2
人体の構造と機能及び疾病	2	2	パーソナルブランディング	2	2	教育制度論	2	2	教育実習事前・事後指導	1	1
精神疾患とその治療	2	2	感覚の心理学	2	2	教育課程論	2	2	教育実習Ⅰ	4	4
関係行政論	2	2	マーケティング心理学	2	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	2	教育実習Ⅱ	2	2
心理演習	2	2	健康心理アセスメント実習	1	1	教育方法論	2	2	特別支援教育実習	3	3
心理実習Ⅰ	1	1	ビジネス心理学入門	2	2	生徒指導論(進路指導を含む)	2	2			

*カリキュラムは変更となる場合があります。

専門教育科目の課程表 社会福祉学科

授業科目の名称	単位数		授業科目の名称	単位数		授業科目の名称	単位数		授業科目の名称	単位数	
	必修	選択		必修	選択		必修	選択		必修	選択
社会福祉の原理と政策Ⅰ	2	2	社会保障論Ⅱ	2	2	ソーシャルワーク演習(専門)Ⅳ	1	1	医学一般Ⅰ	2	2
社会福祉の原理と政策Ⅱ	2	2	貧困に対する支援	2	2	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	1	1	医学一般Ⅱ	2	2
ソーシャルワーク演習	1	1	現代の精神保健の課題と支援Ⅰ	2	2	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	1	1	医学一般Ⅲ	2	2
ソーシャルワーク演習(専門)Ⅰ	1	1	現代の精神保健の課題と支援Ⅱ	2	2	ソーシャルワーク実習	6	6	介護概論Ⅰ	2	2
ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2	2	社会福祉史	2	2	精神保健福祉の原理Ⅰ	2	2	介護概論Ⅱ	2	2
ソーシャルワークの基礎と専門職	2	2	精神医学と精神医療Ⅰ	2	2	精神保健福祉の原理Ⅱ	2	2	介護概論Ⅲ	2	2
ソーシャルワークの基礎と専門職(専門)	2	2	精神医学と精神医療Ⅱ	2	2	ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅰ	2	2	生活科学概論	2	2
高齢者福祉論	2	2	社会福祉調査の基礎	2	2	ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅱ	2	2	認知症の理解Ⅰ	2	2
障害者福祉論	2	2	家庭支援論	2	2	精神障害リハビリテーション論	2	2	認知症の理解Ⅱ	2	2
心理学と心理的支援	2	2	保健医療と福祉	2	2	精神保健福祉制度論	2	2	認知症の理解Ⅲ	2	2
福祉フィールドワーク	1	1	福祉サービスの組織と経営	2	2	精神保健福祉援助演習Ⅰ	1	1	障害児・者介護	1	1
介護技術入門	1	1	社会福祉特論Ⅰ	2	2	精神保健福祉援助演習Ⅱ	1	1	介護保険事務	2	2
福祉とセクシャルティ	2	2	社会福祉特論Ⅱ	2	2	精神保健福祉援助演習Ⅲ	1	1	福祉用具の理論と実践	2	2
コミュニティ活動論	2	2	ケアマネジメント論	2	2	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	1	1	社会福祉学演習Ⅰ	4	4
権利擁護を支える法制度	2	2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2	2	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	1	1	社会福祉学演習Ⅱ	4	4
児童・家庭福祉論	2	2	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	1	1	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	1	1			
刑事司法と福祉	2	2	ソーシャルワークⅠ	2	2	精神保健福祉援助実習	5	5			
地域福祉と包括的支援体制Ⅰ	2	2	ソーシャルワークⅡ	2	2	スクールソーシャルワーク論	2	2			
地域福祉と包括的支援体制Ⅱ	2	2	ソーシャルワーク演習(専門)Ⅱ	1	1	人間関係Ⅱ	2	2			
社会保障論Ⅰ	2	2	ソーシャルワーク演習(専門)Ⅲ	1	1	高齢者支援論	2	2			

*カリキュラムは変更となる場合があります。

*介護福祉士 国家試験受験資格及びスクールソーシャルワーカー資格は3年次編入学で取得することはできません。

専門教育科目の課程表 子ども教育学科

授業科目の名称	単位数		授業科目の名称	単位数		授業科目の名称	単位数		授業科目の名称	単位数	
	必修	選択		必修	選択		必修	選択		必修	選択
教育社会学	2	2	言葉	2	2	教育実習指導Ⅰ(幼稚園)	1	1	子どもの保健	2	2
教育心理学(幼・小)	2	2	かたちの表現Ⅰ	1	1	教育実習指導Ⅱ(幼稚園)	1	1	子どもの食と栄養Ⅰ	1	1
学習・発達論	2	2	かたちの表現Ⅱ	1	1	教育実習(幼稚園)	4	4	子どもの食と栄養Ⅱ	1	1
特別な支援を要する子どもの理解Ⅰ	1	1	音楽と表現Ⅰ	1	1	保育実習Ⅰ	4	4	ことばの表現Ⅰ	1	1
特別な支援を要する子どもの理解Ⅱ	1	1	音楽と表現Ⅱ	1	1	保育実習指導ⅠA	1	1	ことばの表現Ⅱ	1	1
教育相談の理論と方法	2	2	保育内容総論	1	1	保育実習指導ⅠB(施設)	1	1	乳児保育Ⅰ	2	2
保育・教職実践演習(幼・小)	2	2	子どもと健康	1	1	保育実習指導ⅠB(保育所)	1	1	乳児保育Ⅱ	1	1
日本国憲法	2	2	子どもと人間関係	1	1	保育実習Ⅱ	2	2	子どもの健康と安全	1	1
教育の方法と技術	2	2	子どもと環境	1	1	保育実習指導Ⅱ	1	1	子育て支援	1	1
教育原理(幼稚園)	2	2	子どもと言葉	1	1	保育原理	2	2	児童館の機能と運営	2	2
教職概論(幼稚園)	2	2	子どもと表現Ⅰ	1	1	子ども家庭福祉	2	2	子ども教育学演習Ⅰ	4	4
幼児教育課程論	2	2	子どもと表現Ⅱ	1	1	社会福祉	2	2	子ども教育学演習Ⅱ	4	4
教育方法論	2	2	遊びの実践法Ⅰ	2	2	子ども家庭支援論	2	2			
幼児理解の理論と方法	2	2	遊びの実践法Ⅱ	2	2	社会的養護Ⅰ	2	2			
幼児体育Ⅰ	1	1	子どもと文化	2	2	社会的養護Ⅱ	1	1			
幼児体育Ⅱ	1	1	音楽器楽Ⅰ	1	1	保育者論	2	2			
人間関係	2	2	音楽器楽Ⅱ	1	1	保育の心理学	2	2			
環境	2	2	地域と子ども学	2	2	子ども家庭支援の心理学	2	2			

*カリキュラムは変更となる場合があります。

*小学校教諭一種免許状及び児童厚生員一級指導員は3年次編入学で取得することはできません。

令和5年度(2023年度)入試トピックス

■ 社会人授業料特別減額制度

入試種別を問わず、入学年度の4月1日現在の年齢が満30歳以上、満44歳以下の入学者は年間授業料の半額、満45歳以上の入学者は年齢×10,000円(減額の上限は年間700,000円)を年間授業料から2年間減額します。詳しくはP.14を参照してください。

■ オープンキャンパス参加者検定料減額制度

オープンキャンパス参加者は、入試の検定料を5,000円減額します。

アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)

本学では「建学の精神『敬・信・愛』を継承し、自立と共生の心を培う人間教育を行う」を教育理念とし、「社会で活躍しうる、人間性豊かな幅広い知識を持った対人援助の専門職業人の育成を使命とし、実践的な専門知識・技術のみならず、課題解決能力やコミュニケーション能力など、社会人としての基礎力を兼ね備えた人材を育成する。」を教育目標としています。

これを実現するために、「求める学生像」と「身につけておくことが望ましい素養」を公表し、入学後の教育との関連性を十分に踏まえた選考を行うことにより、受験者の主体的な意欲を重んじつつ能力・適性を多面的に評価します。

心理学部

求める学生像

1. 好奇心が強く、自ら学ぶ意欲と向上心をもっている人
2. 異なる意見にも耳を傾け、豊かな人間関係が作れる人
3. 体験することの重要性を認識し、積極的に社会参加する人
4. 本学で学ぶことを強く希望し、将来、「心理および教育」等の分野で活躍したいと考えている人

高等学校で身につけておくことが望ましい素養と履修すべき科目

1. 対人援助の専門職を目指す上で必要となる、コミュニケーション能力を有していること
2. 上記のコミュニケーション能力の基礎となる語学力(国語力)を有していること
3. 論文・レポート・実習日誌等を作成するための表現力の基礎や、専門書等の文献の読解力の基礎を身につけておくことが望ましいので、高等学校での国語全般にわたり、十分な基礎学力を有していること

【心理学科】

1. 人々の心の健康の回復・維持・増進に関心を持ち、心の健康に関する科学的知識の修得を強く希望している人
2. 自己を成長させ、可能性・視野をひろげたい人
3. 公認心理師や教職等の資格の取得を目指して専門的技能習得に努力する人
4. 社会病理と非行・犯罪などの逸脱行動について関心を持つ人

人間科学部

求める学生像

1. 好奇心が強く、自ら学ぶ意欲と向上心をもっている人
2. 異なる意見にも耳を傾け、豊かな人間関係が作れる人
3. 体験することの重要性を認識し、積極的に社会参加する人
4. 本学で学ぶことを強く希望し、将来、「福祉・介護」「保育・教育」「医療技術(視能訓練)」等の分野で活躍したいと考えている人

高等学校で身につけておくことが望ましい素養と履修すべき科目

1. 対人援助の専門職を目指す上で必要となる、コミュニケーション能力を有していること
2. 上記のコミュニケーション能力の基礎となる語学力(国語力)を有していること
3. 論文・レポート・実習日誌等を作成するための表現力の基礎や、専門書等の文献の読解力の基礎を身につけておくことが望ましいので、高等学校での国語全般にわたり、十分な基礎学力を有していること

【社会福祉学科】

1. 一人ひとりの住民と、その人々を取り巻く生活環境との間で生じる生活課題を解決するための基盤となる、福祉・介護に関する基礎知識あるいは社会の問題を読解する力を身につけようとする人
2. 多様な個人の幸福の追求を支える、誰にとっても生きやすい社会の幸福とは何かを考え、考えた結果を他者に伝える力を身につけようとする人
3. 自らの知識技術だけでなく人間性も活かして支援を行う意欲と、地域社会あるいは他者へ貢献する意欲を持つ人
4. 将来、社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、スクールソーシャルワーカー資格の取得を希望し、福祉の専門職として活躍する意欲を有する人

【子ども教育学科】

1. 人間に対する深い愛情に基づき、また言語的コミュニケーションを大切にしながら、自己理解及び他者理解を深めていける人
2. 子どもを取り巻く環境に強い関心を持ち、保育・教育に関する専門的知識や技能を学修し、将来、保育、初等教育(幼児教育含む)等、子どもに関する職業に就きたいと考えている人
3. 人間そのものや人間の育ちを科学的に理解しようとする態度を身につけようとしている人
4. 人のために労を惜しまず、自ら主体的に動くことができ、広く社会に貢献したいと望んでいる人

募集人員

学部	学科	募集人員	編入年次
心理学部	心理学科	若干名	第3年次
人間科学部	社会福祉学科	若干名	第3年次
	子ども教育学科		

単位認定について

出身学部、学科を問わず、60単位を原則として一括認定します。

外国語に関しては、本学での編入学生については、1単位を卒業要件としており、その単位数を充たしていない場合には、編入学後に不足分を新たに履修することになります。それも2年間で十分に修得可能です。

令和5年度(2023年度)入試スケジュール

3年次編入学試験

入試種別	3年次編入学試験（Ⅰ期）	3年次編入学試験（Ⅱ期）
試験日	令和4年11月19日（土）	令和5年2月25日（土）
出願期間	令和4年11月1日（火）～11月14日（月） （11月14日消印有効）	令和5年2月6日（月）～2月19日（日） （2月19日消印有効）
試験場	本学（庄屋学舎）	
出願区分	他大学との併願可	
選考方法	小論文・面接	
合格発表	令和4年12月1日（木）	令和5年3月2日（木）
入学手続	〈1次（入学金）〉令和4年12月9日（金）まで 〈2次（授業料等）〉令和4年12月23日（金）まで	令和5年3月10日（金）までに 所定の入学手続時納入金を全額納入

3年次編入学試験（社会人）

入試種別	3年次編入学試験（社会人Ⅰ期）	3年次編入学試験（社会人Ⅱ期）
試験日	令和4年11月19日（土）	令和5年2月25日（土）
出願期間	令和4年11月1日（火）～11月14日（月） （11月14日消印有効）	令和5年2月6日（月）～2月19日（日） （2月19日消印有効）
試験場	本学（庄屋学舎）	
出願区分	他大学との併願可	
選考方法	志望理由書・面接	
合格発表	令和4年12月1日（木）	令和5年3月2日（木）
入学手続	〈1次（入学金）〉令和4年12月9日（金）まで 〈2次（授業料等）〉令和4年12月23日（金）まで	令和5年3月10日（金）までに 所定の入学手続時納入金を全額納入

3年次編入学試験（ファミリー）

入試種別	3年次編入学試験（ファミリーⅠ期）	3年次編入学試験（ファミリーⅡ期）
試験日	令和4年11月19日（土）	令和5年2月25日（土）
出願期間	令和3年11月1日（火）～11月14日（月） （11月14日消印有効）	令和5年2月6日（月）～2月19日（日） （2月19日消印有効）
試験場	本学（庄屋学舎）	
出願区分	専願	
選考方法	志望理由書・面接	
合格発表	令和4年12月1日（木）	令和5年3月2日（木）
入学手続	〈1次（入学金）〉免除 〈2次（授業料等）〉令和4年12月23日（金）まで	〈1次（入学金）〉免除 〈2次（授業料等）〉令和5年3月10日（金）まで

※特別入試については、入試広報センターに問い合わせてください。

※合否結果の照会は合格発表日の18:00から出願ページ（Post@net）で確認することができます。（P.11参照）

検定料

3年次編入学試験	30,000円
----------	---------

3年次編入学試験

出願資格・条件

次の①～⑥のいずれかに該当する者で、⑦を充たす者

- ①大学を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
- ②大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した者及び令和5年3月に大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込みの者
- ③短期大学を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
- ④高等専門学校を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
- ⑤高等学校の専攻科、中等教育学校の後期課程の専攻科及び特別支援学校の専攻科(修業年限2年以上で、その他の文部科学大臣の定める基準を充たす者に限る。)を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者
- ⑥専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を充たす課程(修業年限2年以上で、総授業時間数1,700時間以上)を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者、ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。
- ⑦本学のアドミッション・ポリシー(入学者受入方針)を十分に理解している者

入 試 日 程

入試種別	出願期間	試験日	試験場	集合時間
I 期	令和4年11月1日(火)～11月14日(月) (11月14日消印有効)	令和4年11月19日(土)	本 学 (庄屋学舎)	12:40までに着席
II 期	令和5年2月6日(月)～2月19日(日) (2月19日消印有効)	令和5年2月25日(土)		

選 考 方 法

本学が実施する小論文の得点及び面接の得点による集計点で可否を判定します。

選考方法	配 点	内 容	時 間
小 論 文	100点	課題文方式	13:00～14:10
面 接	100点	個人面接	14:30から順次実施

小論文について

科 目	方 式	内 容
小論文	課題文方式	試験当日に発表される課題文を読み、それに関連するテーマについて、600字以上800字以内で記述する。(句読点及び段落のための余白も字数に含む。)

面接について

受験者1名に対し、本学の担当者2名の個人面接(30分程度)です。

なお、スポーツ・文化活動やボランティア活動などの諸活動、制作物など、その実績、資格、特技等をアピールするものがあれば、面接において示すことも可能です。

出 願 書 類

P.8～11を参照し、出願登録の完了、検定料を支払った後、下記の①～④を市販の角2封筒に入れ、封筒貼付用宛名ラベルを貼り付けて、簡易書留の速達で郵送してください。

- ①入 学 志 願 票 インターネット出願サイトから印刷したもの。
- ②卒 業 証 明 書 出身学校の卒業証明書
卒業見込みの場合は、卒業見込証明書、大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込みの場合は、在学証明書を提出してください。
- ③成 績 証 明 書 出身学校の成績証明書
大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込みの場合は、単位修得見込証明書も併せて提出してください。
- ④受験資格証明書 本学所定の用紙*で文部科学大臣が定める基準を充たす課程を修了したこと、又は修了見込みであることを校長名で証明する証明書を提出してください。
(出願資格条件⑥又は⑥該当者のみ)

*本学所定の用紙については本学ホームページからダウンロードしてください。

合 格 発 表

可否結果の照会は合格発表日の18:00から出願ページ(Post@net)で確認することができます。

合格者には「入学手続書類」を送付します。合格又は不合格については出願ページ(Post@net)上の可否結果照会での発表をもってこれに代えますので、合格又は不合格通知書の送付は行いません。ご了承ください。合格通知書は出願ページ(Post@net)でダウンロードすることができます。(P.11参照)

入試種別	合格発表
I 期	令和4年12月1日(木)
II 期	令和5年3月2日(木)

入 学 手 続

下記の納入期限までに、所定の入学手続時納入金を納入してください。(P.13参照)

なお、納入方法及び手続書類の提出の詳細については、入学手続書類送付の際にお知らせします。

入試種別	種 別	納入期限
I 期	1次(入 学 金)	令和4年12月9日(金)まで
	2次(授 業 料 等)	令和4年12月23日(金)まで
II 期	1次(入学金):2次(授業料等)	令和5年3月10日(金)まで

3年次編入学試験(社会人)

出願資格・条件

- 次の①又は②の条件を充たし、③～⑧のいずれかに該当する者で、⑨を充たす者
- ①令和5年4月1日現在において満24歳以上で、社会人として2年以上の経験を有する者
 - ②本学において①と同等以上の資格があると認められた者
 - ③大学を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
 - ④大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した者及び令和5年3月に大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込みの者
 - ⑤短期大学を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
 - ⑥高等専門学校を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
 - ⑦高等学校の専攻科、中等教育学校の後期課程の専攻科及び特別支援学校の専攻科(修業年限2年以上で、その他の文部科学大臣の定める基準を充たす者に限る。)を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者
 - ⑧専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を充たす課程(修業年限2年以上で、総授業時間数1,700時間以上)を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者、ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。
 - ⑨本学のアドミッション・ポリシー(入学者受入方針)を十分に理解している者

入 試 日 程

入試種別	出願期間	試験日	試験場	集合時間
I 期	令和4年11月1日(火)～11月14日(月) (11月14日消印有効)	令和4年11月19日(土)	本 学 (庄屋学舎)	集合時間は、受験者ごとに異なります。 デジタル受験票送付時に受験者個々に通知します。
II 期	令和5年2月6日(月)～2月19日(日) (2月19日消印有効)	令和4年2月25日(土)		

選 考 方 法

出願時に提出する志望理由書の得点及び本学が実施する面接の得点による集計点で可否を判定します。

選考方法	配 点	内 容	時 間
志望理由書	50点	※下記参照	—
面 接	100点	個人面接	面接の開始時間は、受験者個々に通知

志望理由書について

志望する学科の教育内容や、アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)を十分に理解した上で、「目指す進路」や「これまでの学習活動や社会人としての経験や実績」について、これまでの様々な経験から身に付けてきた知識や技術、姿勢や態度等が将来の目標実現に向けてどう結びつくかを考えて作成してください。

面接について

受験者1名に対し、本学の担当者2名の個人面接(30分程度)です。
なお、スポーツ・文化活動やボランティア活動などの諸活動、制作物など、その実績、資格、特技等をアピールするものがあれば、面接において示すことも可能です。

出 願 書 類

P.8～11を参照し、出願登録の完了、検定料を支払った後、下記の①～⑥を市販の角2封筒に入れ、封筒貼付用宛名ラベルを貼り付けて、簡易書留の速達で郵送してください。

- ①入 学 志 願 票 インターネット出願サイトから印刷したもの。
- ②卒 業 証 明 書 出身学校の卒業証明書
卒業見込みの場合は、卒業見込証明書、大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込みの場合は、在学証明書を提出してください。
- ③成 績 証 明 書 出身学校の成績証明書
大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込みの場合は、単位修得見込証明書も併せて提出してください。
- ④受験資格証明書
(出願資格条件の又は
出願資格条件の又は
出願資格条件の又は)
を校長名で証明する証明書を提出してください。
- ⑤履 歴 書 本学所定の用紙*に必要事項をすべて正確に記入してください。
- ⑥志 望 理 由 書 本学所定の用紙*を使用してください。

*本学所定の用紙については本学ホームページからダウンロードしてください。

合 格 発 表

可否結果の照会は合格発表日の18:00から出願ページ(Post@net)で確認することができます。
合格者には「入学手続書類」を送付します。合格又は不合格については出願ページ(Post@net)上の可否結果照会での発表をもってこれに代えますので、合格又は不合格通知書の送付は行いません。ご了承ください。合格通知書は出願ページ(Post@net)でダウンロードすることができます。(P.11参照)

入試種別	合格発表
I 期	令和4年12月1日(木)
II 期	令和5年3月2日(木)

入 学 手 続

下記の納入期限までに、所定の入学手続時納入金を納入してください。(P.13参照)
なお、納入方法及び手続書類の提出の詳細については、入学手続書類送付の際にお知らせします。

入試種別	種 別	納入期限
I 期	1次(入 学 金)	令和4年12月9日(金)まで
	2次(授 業 料 等)	令和4年12月23日(金)まで
II 期	1次(入学金)・2次(授業料等)	令和5年3月10日(金)まで

3年次編入学試験(ファミリー)

出願資格・条件

- 次の①～⑥のいずれかに該当する者で、⑦～⑨を充たす者
- ①大学を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
 - ②大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した者及び令和5年3月に大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込みの者
 - ③短期大学を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
 - ④高等専門学校を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
 - ⑤高等学校の専攻科、中等教育学校の後期課程の専攻科及び特別支援学校の専攻科(修業年限2年以上で、その他の文部科学大臣の定める基準を充たす者に限る。)を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者
 - ⑥専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を充たす課程(修業年限2年以上で、総授業時間数1,700時間以上)を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者、ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。
 - ⑦本学のアドミッション・ポリシー(入学受入方針)を十分に理解している者
 - ⑧志願者本人が薫英学園の卒業生(幼稚園を除く。)又は3親等以内の親族に薫英学園の卒業生(幼稚園を除く。)若しくは在學生(幼稚園を除く。)がいる者で、本学の「建学の精神」を理解している者
 - ⑨合格すれば必ず本学に入学する者

入 試 日 程

入試種別	出願期間	試験日	試験場	集合時間
I 期	令和4年11月1日(火)～11月14日(月) (11月14日消印有効)	令和4年11月19日(土)	本 学 (庄屋学舎)	集合時間は、受験者ごとに異なります。
II 期	令和5年2月6日(月)～2月19日(日) (2月19日消印有効)	令和5年2月25日(土)		デジタル受験票送付時に受験者個々に通知します。

選 考 方 法

出願時に提出する志望理由書の得点及び本学が実施する面接の得点による集計点で合否判定します。

選考方法	配 点	内 容	時 間
志望理由書	50点	※下記参照	—
面 接	100点	個人面接	面接の開始時間は、受験者個々に通知

志望理由書について

志望する学科の教育内容や、アドミッション・ポリシー(入学受入方針)を十分に理解した上で、「目指す進路」や「これまでの学習活動や課外活動」について、これまでの様々な経験から身に付けてきた知識や技術、姿勢や態度等が将来の目標実現に向けてどう結びつくかを考えて作成してください。

面接について

受験者1名に対し、本学の担当者2名の個人面接(30分程度)です。
なお、スポーツ・文化活動やボランティア活動などの諸活動、制作物など、その実績、資格、特技等をアピールするものがあれば、面接において示すことも可能です。

出 願 書 類

P.8～11を参照し、出願登録の完了、検定料を支払った後、下記の①～⑥を市販の角2封筒に入れ、封筒貼付用宛名ラベルを貼り付けて、簡易書留の速達で郵送してください。

- ①入 学 志 願 票 インターネット出願サイトから印刷したもの。
- ②卒 業 証 明 書 出身学校の卒業証明書
卒業見込みの場合は、卒業見込証明書、大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込みの場合は、在学証明書を提出してください。
- ③成 績 証 明 書 出身学校の成績証明書
大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込みの場合は、単位修得見込証明書も併せて提出してください。
- ④受験資格証明書 本学所定の用紙*で文部科学大臣が定める基準を充たす課程を修了したこと、又は修了見込みであることを校長名で証明する証明書を提出してください。
(出願資格条件⑥又は⑥該当者のみ)
- ⑤続柄についての申告書 本学所定の用紙*に必要事項をすべて正確に記入してください。
- ⑥志 望 理 由 書 本学所定の用紙*を使用してください。

*本学所定の用紙については本学ホームページからダウンロードしてください。

合 格 発 表

合否結果の照会は合格発表日の18:00から出願ページ(Post@net)で確認することができます。
合格者には「入学手続書類」を送付します。合格又は不合格については出願ページ(Post@net)上の合否結果照会での発表をもってこれに代えますので、合格又は不合格通知書の送付は行いません。ご了承ください。合格通知書は出願ページ(Post@net)でダウンロードすることができます。(P.11参照)

入試種別	合格発表
I 期	令和4年12月1日(木)
II 期	令和5年3月2日(木)

入 学 手 続

下記の納入期限までに、所定の入学手続時納入金を納入してください。(P.13参照)
なお、納入方法及び手続書類の提出の詳細については、入学手続書類送付の際にお知らせします。

入試種別	種 別	納入期限
I 期	1次(入 学 金)	免 除
	2次(授 業 料 等)	令和4年12月23日(金)まで
II 期	1次(入 学 金)	免 除
	2次(授 業 料 等)	令和5年3月10日(金)まで

インターネット出願の流れ

STEP 1

出願に必要な書類などを準備

卒業証明書	出身学校の卒業証明書。卒業見込みの場合は、卒業見込証明書、大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込みの場合は、在学証明書を提出してください。
成績証明書	出身学校の成績証明書。大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込みの場合は、単位取得見込証明書も併せて提出してください。
写真データ	出願登録を行う際、受験者本人であることを証明できる顔写真データのアップロードが必要です。出願登録前にデジタルカメラ・スマートフォン（写真データのダウンロードや取得ができるもの）等で撮影し、顔写真データを準備してください。 <ul style="list-style-type: none"> ●出願前3か月以内に撮影したもの ●上半身・無帽・無背景（白・青・グレーを基調とした無地の壁） ●正面向きの写真 ●縦:600px(ピクセル)×横:450px(ピクセル) ●写真データ形式は「JPEG」(ファイル拡張子はjpg) ●写真サイズは100KB以上3MB以下
その他	各入試種別で必要な出願書類を準備する。

※入試種別により、必要な書類が異なります。

出願に必要な書類に関しては、本学ホームページ又は学生募集要項で確認してください。

※本学所定の用紙については、本学ホームページからダウンロードしてください。

STEP 2

アカウント作成、出願登録を行う



●大阪人間科学大学トップページ
<https://www.ohs.ac.jp/>

【アカウント作成】

- ① 本学ホームページにアクセスしてください。
- ② 「インターネット出願サイト」にある「出願ページへ」をクリックして出願ページ(Post@net)を開きます。
- ③ 出願ページ(Post@net)のログイン画面より「新規登録」ボタンをクリックしてください。
- ④ 利用規約に同意後、メールアドレス・パスワード・ニックネームを入力して「登録」ボタンをクリックしてください。
- ⑤ 入力したメールアドレスに、仮登録メールが届きます。
 仮登録メールの受信から60分以内にメール本文のリンクをクリックして登録を完了させてください。

※ 既にアカウントを発行している場合はメールアドレスとパスワードでログインすることができます。

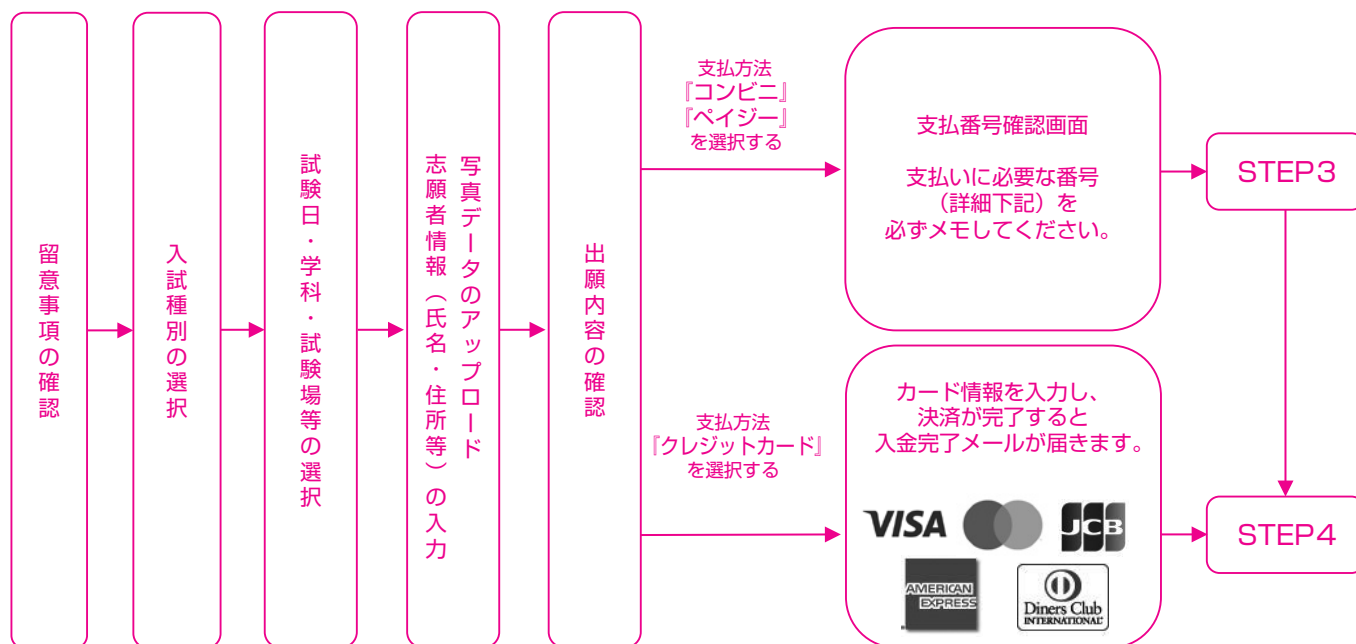


インターネット出願の流れ

- 出願ページ (Post@net) のトップ画面にある「ログイン」ボタンをクリックし、メールアドレスとパスワードを入力します。登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。
- 「学校一覧」から「大阪人間科学大学」を検索してください。その際に「お気に入り登録」ボタンをクリックしてお気に入り登録をしてください。

【出願登録】

『出願登録』ボタンをクリックし、画面の指示に従って登録してください。



- ・写真データについて
写真データのアップロードを行う際には、データ形式の確認を行った上で (P.11 **STEP1** 参照)、必要なチェック項目を登録してください。
- ・検定料について
支払金額は、入試種別やオープンキャンパスへの参加の有無によって異なります。画面の案内に沿って確認してください。
- ・オープンキャンパス参加者への検定料5,000円減額制度について
入試種別選択ページにて入試種別を選択後、「オープンキャンパス参加者検定料減額制度を利用する」欄にチェックしてください。検定料減額制度番号を入力すると、検定料を5,000円減額します。
- ・薫英学園の卒業生（幼稚園を除く。）については、検定料を免除します。

POINT①

志願者情報の入力・確認画面では、必ず入力した内容（特に生年月日・電話番号・住所）に誤りがないか、十分に確認してください。志願者情報の確認画面を過ぎると内容の変更ができません。修正が必要な場合は入試広報センターに問い合わせてください。
なお、コンビニ・ペイジー支払いの場合、入学検定料を支払う前であれば既に登録した出願情報を放棄し、もう一度、最初から出願登録を行ってください。

POINT②

支払い方法『コンビニ』『ペイジー』の場合は、支払番号確認画面に支払いに必要な番号が表示されます。STEP3の支払い時に必要ですので、必ずメモしてください。

インターネット出願の流れ

STEP3

入学検定料を支払う

(コンビニ・ペイジーを選択した場合のみ)

要注意

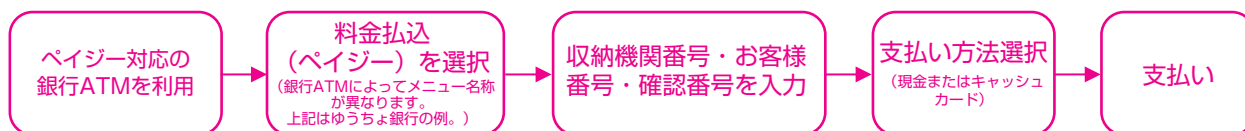
出願登録した翌日の23:59まで(出願登録期限日に出願登録した場合は当日の23:59まで)に、下記の通り入学検定料をお支払いください。上記の支払い期限を過ぎますと、登録された内容での入学検定料支払いができなくなります。

■コンビニ



お支払いになるコンビニによって操作方法が異なりますので、「学校一覧」から「大阪人間科学大学」を検索し、「はじめに」ページにある「入学検定料のお支払方法について」を参照の上、必要な情報のメモ等をし、支払い期限までに入学検定料を支払ってください。

■ペイジー（銀行ATM）



■ペイジー（ネットバンキング）

収納機関番号・お客様番号・確認番号を控え、各自で支払い方法を確認し入学検定料を支払ってください。

■払込手数料

入学検定料が3万円未満	600円（税込）
入学検定料が3万円以上	900円（税込）

- ・入学検定料の他に別途、払込手数料が必要です。
- ・入学検定料支払いの領収書は提出不要です。控えとして保管してください。

POINT③

入金完了すると入金完了メールが通知されますので、必ず、ご確認ください。

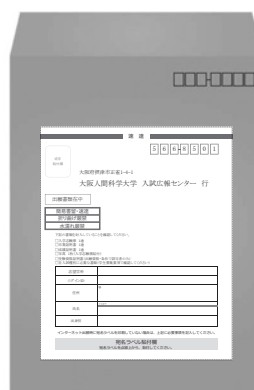
インターネット出願の流れ

STEP 4

出願書類を郵送する

入学志願票・封筒貼付用宛名ラベルを印刷

- ★支払い完了後、「出願内容一覧」から、入学志願票・封筒貼付用宛名ラベルを印刷してください。
- ★検定料の支払い後に届く、「インターネット出願 入金確認」メールに記載のURL、または出願ページ (Post@net) の「出願内容一覧」のいずれかにアクセスして入学志願票、封筒貼付用宛名ラベルをダウンロードし、ページの拡大・縮小はせずにA4で印刷してください。
- ★印刷した入学志願票と、各入試に必要な出願書類を同封して郵便局窓口から簡易書留・速達にて郵送してください。



市販の角2封筒に封筒貼付用宛名ラベルを貼り付けて必要書類を封入してください。

要注意

STEP 1～STEP 4を、すべて出願期間内に行うことによって、出願手続きが完了します。
(出願登録・検定料支払い・出願書類提出のいずれかが出願期間内に行われなかった場合は、出願が受け付けられません。)
※出願の期限については、「出願期間」を十分に確認の上、できるだけ余裕をもって出願してください。

送付先
〒566-8501
大阪府摂津市正雀1-4-1
大阪人間科学大学 入試広報センター 行

インターネット環境が整っていない方の出願方法

パソコン・スマートフォンなどのインターネット環境が整っていない方は、以下の2つの方法での出願が可能です。どちらかの方法を選んで出願してください。

- (1) 大阪人間科学大学へ来学し、大学のパソコンを利用して出願を行う。
 - ・本学のパソコンを利用してインターネット出願を行います。来学の際は、事前に「氏名」、「来学予定時間」、「検定料の支払方法」を入試広報センターに電話で連絡の上、お越しく下さい。
(月～金曜日8:45～17:15 土曜日8:45～14:45 ※日・祝日及び冬季休業中を除く。)
- (2) 入学試験出願申請書を提出し、代行入力により出願を行う。
 - ・「入学試験出願申請書」を請求、提出し、代行入力によりインターネット出願を行います。「入学試験出願申請書」は入試広報センターへ電話にてご請求ください。
(月～金曜日8:45～17:15 土曜日8:45～14:45 ※日・祝日及び冬季休業中を除く。)

STEP 5

デジタル受験票を印刷する

【受験票準備】 下記手順に従ってデジタル受験票を印刷してください。

必要書類の受理が完了し、出願期間の締切が終了した後、本学にてデジタル受験票を一括して作成します。インターネット出願時に志願者情報入力画面で入力したメールアドレス宛に「受験票ダウンロードメール」が届きます。

- ① Post@netへログインし「出願内容一覧」より大阪人間科学大学の「出願内容を確認」を選択し「デジタル受験票ダウンロード」をクリックして、PDFファイルをダウンロードします。デジタル受験票のダウンロードは、試験日が設定されている週の木曜日(9:00)から可能です。
- ② ①のPDFファイルをページの拡大・縮小はせずにA4で印刷してください。
- ③ 試験当日に必ず印刷したデジタル受験票を持参してください。

合否結果の照会

- 合否結果の照会は合格発表日の18:00から出願ページ(Post@net)で確認することができます。下記手順に従って合否結果を確認してください。
- ・ 合格発表日に出願ページ(Post@net)へログインし、「学校一覧」から本学の「合否結果照会」を選択します。受験内容を確認し、間違いなければ「はい」をクリックして、合否結果を確認してください※。
- ※ 合格者には「入学書類」を送付します。合格発表日から3日を経過しても入学書類等が届かない場合は、入試広報センター(TEL 06-6318-2020)に問い合わせてください。
また、合格・不合格通知については上記の合否結果照会での発表をもってこれに代えますので、合格または不合格通知書の送付は行いません。ご了承ください。
(合格通知書はPost@netでダウンロードすることができます。)

なお、「入学書類等の未着」以外の合否に関する問い合わせには、一切応じられません。

受験に当たっての主な注意事項

デジタル受験票について

- ① デジタル受験票は出願期間の締切終了後、一括して作成し、インターネット出願時に志願者情報入力画面で入力したメールアドレス宛に「受験票ダウンロードメール」を送信します。
- ② デジタル受験票は原則として、「受験票ダウンロードメール」の通知を受け取った後、試験日が設定されている週の木曜日(9:00)からダウンロードが可能となります。試験日の2日前(※)までに「受験票ダウンロードメール」が届かない場合は、入試広報センター(TEL 06-6318-2020)までご連絡ください。
- ③ デジタル受験票に記載されている入試種別、住所、氏名等の内容に誤りがないか確認し、誤りがあれば入試広報センター(TEL 06-6318-2020)に申し出てください。

デジタル写真票について

- ① デジタル写真票の所定欄に写真1枚(正面上半身無帽で3か月以内に撮影したもの。)をアップロードしてください。写真データの形式については、P.8 STEP1をご参照ください。また、写真データのアップロード時には、必要なチェック項目をチェックしてください。(同時期に複数の入試種別に出願した場合は、それぞれのデジタル写真票に写真をアップロードしてください。)

試験場の下見について

- ① 試験場の下見は、試験前日までにしてください。(試験場の下見は、原則として認められません。)
- ② 試験場は、デジタル受験票に記載して通知します。デジタル受験票に記載する所在地を確認してください。

試験当日の注意事項

- ① デジタル受験票は試験当日までに印刷(A4サイズ)し、試験当日に必ず持参してください。(試験終了後、デジタル受験票はそのままお持ち帰りください。合否結果照会の際に受験番号が必要となります。)
- ② 試験当日は、試験開始60分前から入室が可能です。集合時間(試験開始20分前)までに各自指定された試験室に入室し、机の上の受験番号がデジタル受験票の受験番号と同一であることを確認して、着席してください。
- ③ デジタル受験票を紛失又は持参し忘れた場合には、受付に申し出て仮受験票の交付を受けてください。
- ④ 試験開始時刻に遅刻した場合は、原則として試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
- ⑤ 自動車、バイク等での試験場構内への乗り入れを禁止します。
- ⑥ 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症(インフルエンザ、麻疹、水痘、新型コロナウイルス等)の感染防止のため、発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関での受診をお願いします。併せて、入学試験当日は検温をして、発熱がないことを確認の上、マスク着用にて、試験場にお越しください。

試験時間中の注意

- ① デジタル受験票は、必ず机の上に置いてください。
- ② デジタル受験票のほか試験時間中、机の上に置けるものは、「黒鉛筆(HB・B・2B)」、「プラスチック製の消しゴム」、「鉛筆削り(電動式を除く。）」、「時計(計時機能だけのもの。）」、「眼鏡」です。
- ③ アラーム機能のついた時計は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除してください。
- ④ 携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチ等の音の出る機器は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。アラームは、設定を解除しないと電源を切っても鳴ることがありますので十分注意してください。
なお、試験時間中にかばん等の中で携帯電話の着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験場本部で当該試験時間終了まで保管します。
- ⑤ 「耳せん」は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。
- ⑥ 試験室内で、コート類を着用しても差し支えありません。英文字等がプリントされている上着等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
- ⑦ 「ハンカチ」「ティッシュペーパー」「座布団」「ひざ掛け」「目薬」の使用を希望する者は、監督者に申し出て許可を受けてから使用してください。
- ⑧ 試験時間中に写真照合のためにマスクを外すよう指示があった場合は、マスクを一旦外してください。
- ⑨ 解答用紙の所定欄に受験番号等を監督者の指示に従い、必ず記入してください。受験番号が正しく記入されていない場合は、採点できないことがあります。
- ⑩ 試験時間中は、退室を認めません。試験中の発病又はトイレ等やむを得ない場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。
ただし、一時退室が認められた場合でも、試験室以外での受験はできません。また、一時退室した分の試験時間の延長も認められません。
- ⑪ 試験時間中は、監督者の指示に従ってください。
- ⑫ 不正行為については、警察に被害届を提出する場合があります。

障がい等のある志願者の出願について

- (1) 障がい等のある方で、受験及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、入試広報センター(TEL 06-6318-2020)に相談してください。(各入試種別の出願期間開始日の1か月前まで。)
- (2) 特別な配慮を希望する場合でもご希望に添えないことがあります。ご了承ください。

入学手続時納入金及び学費等〔令和5年度(2023年度)予定〕

心理学部／心理学科

区分	科目	3年次編入学所要経費			4年次所要経費 (年額)	
		入学手続時納入(前期)	10月納入(後期)	年 額		
学費	入 学 金	200,000円	—	200,000円	—	
	授 業 料	445,000円	445,000円	890,000円	890,000円	
	施 設 費	100,000円	100,000円	200,000円	200,000円	
	小 計	745,000円	545,000円	1,290,000円	1,090,000円	
諸会費	教育後援会費	30,000円	—	30,000円	—	
	関係学友会費	学友会入会金	5,000円	—	5,000円	—
		学友会費	5,000円	—	5,000円	5,000円
		卒業アルバム代	10,000円	—	10,000円	—
	小 計	50,000円	—	50,000円	5,000円	
合 計	795,000円	545,000円	1,340,000円	1,095,000円		

①履修内容によって実習費等が必要です。

②上記の所要経費のほか、4年次に同窓会費(30,000円)及び卒業記念パーティー費用(10,000円)が必要です。(同窓会費は終身会費です。)

※入学手続時納入金及び学費等については予定であり、変更の可能性があります。

人間科学部／社会福祉学科

区分	科目	3年次編入学所要経費			4年次所要経費 (年額)	
		入学手続時納入(前期)	10月納入(後期)	年 額		
学費	入 学 金	200,000円	—	200,000円	—	
	授 業 料	445,000円	445,000円	890,000円	890,000円	
	施 設 費	100,000円	100,000円	200,000円	200,000円	
	小 計	745,000円	545,000円	1,290,000円	1,090,000円	
諸会費	教育後援会費	30,000円	—	30,000円	—	
	関係学友会費	学友会入会金	5,000円	—	5,000円	—
		学友会費	5,000円	—	5,000円	5,000円
		卒業アルバム代	10,000円	—	10,000円	—
	小 計	50,000円	—	50,000円	5,000円	
合 計	795,000円	545,000円	1,340,000円	1,095,000円		

①取得を希望する資格等により、実習費が必要です。

②上記の所要経費のほか、4年次には同窓会費(30,000円)及び卒業記念パーティー費用(10,000円)が必要です。(同窓会費は終身会費です。)

※入学手続時納入金及び学費等については予定であり、変更の可能性があります。

人間科学部／子ども教育学科

区分	科目	3年次編入学所要経費			4年次所要経費 (年額)	
		入学手続時納入(前期)	10月納入(後期)	年 額		
学費	入 学 金	200,000円	—	200,000円	—	
	授 業 料	445,000円	445,000円	890,000円	890,000円	
	施 設 費	100,000円	100,000円	200,000円	200,000円	
	教育充実費	13,000円	13,000円	26,000円	26,000円	
	小 計	758,000円	558,000円	1,316,000円	1,116,000円	
諸会費	教育後援会費	30,000円	—	30,000円	—	
	関係学友会費	学友会入会金	5,000円	—	5,000円	—
		学友会費	5,000円	—	5,000円	5,000円
		卒業アルバム代	10,000円	—	10,000円	—
	小 計	50,000円	—	50,000円	5,000円	
合 計	808,000円	558,000円	1,366,000円	1,121,000円		

①教育充実費には「教育実習(幼稚園)」「保育実習Ⅰ」「保育実習Ⅱ」に係る実習費を含みます。

②取得を希望する資格等により、実習費が必要です。

③上記の所要経費のほか、諸物品費、4年次には同窓会費(30,000円)及び卒業記念パーティー費用(10,000円)が必要です。(同窓会費は終身会費です。)

※入学手続時納入金及び学費等については予定であり、変更の可能性があります。

実習費

学 科	実 習 種 別	実 習 費
心理学科	教育実習(中学・高校)	40,000円
	特別支援教育実習	20,000円
	介護等体験	9,500円
	公認心理師実習	64,000円
社会福祉学科	相談援助実習	58,500円
	相談援助実習(現場体験学習)	1,500円
	精神保健福祉援助実習	60,000円

※ 上記以外に諸経費として交通費・食事費(給食代)が必要となる場合があります。

※ 実習費については参考であり、変更の可能性があります。

社会人授業料特別減額制度について

入試種別を問わず、入学年度の4月1日現在の年齢が満30歳以上、満44歳以下の入学者は年間授業料の半額、満45歳以上の入学者は年齢×10,000円(減額の上限は年間700,000円)を年間授業料から2年間減額します。

(例)

入学年度の4月1日現在の年齢が満55歳で、入学する場合

890,000円 (通常の年間授業料)	－	550,000円 (減額)	=	340,000円 (年間授業料)
------------------------	---	------------------	---	---------------------

納入金の返還について

本学では、3年次編入学試験、3年次編入学試験(社会人)の合格者で、すべての入学手続きが完了した者であっても、令和5年3月31日(金)までに入学辞退届の提出(郵送による提出の場合、3月31日必着)があった場合、入学金を除いた授業料等の納入金を返還します。なお、入学金(200,000円)は、いかなる理由があっても返還いたしません。

奨学金制度

日本学生支援機構

日本学生支援機構による奨学金制度

1. 貸与型奨学金(返還の必要あり)

①第一種(無利子貸与)

②第二種(有利子貸与)

- 募集時期 4月
- 選考方法 学内で書類審査し、日本学生支援機構に推薦(最終選考は日本学生支援機構)
- 貸与金額
 - 第一種 自宅通学者 月額2万円、3万円、4万円、5万4,000円
自宅外通学者 月額2万円、3万円、4万円、5万円、6万4,000円
 - 第二種 月額2万円～12万円(1万円単位)から選択が可能
- 返還方法 卒業後、口座振替で月賦、月賦・半年賦併用または年収に応じて算出された返還額(第一種のみ)のいずれかから選択(日本学生支援機構の規程)

2. 給付型奨学金(原則、返還の必要なし)

- 給付金額 自宅通学者 月額1万2,800円、2万5,600円、3万8,300円
自宅外通学者 月額2万5,300円、5万600円、7万5,800円
- 条件 学業成績等が一定の基準を満たしていること。併せて家計の基準もあります。

その他の奨学金

その他、地方自治体(都道府県・市町村)の奨学金制度や民間団体等の奨学金制度があります。募集案内があれば、随時、掲示にて連絡します。

教育ローン

(1) 国の教育ローン(日本政策金融公庫)

- ①融 資 額 学生1人につき350万円以内
- ②返済期間 15年以内
- ③返済方法 毎月元利均等返済(ボーナス月増額返済も可能)
- ④申 込 み 日本政策金融公庫のほか、銀行、信用金庫、信用組合など窓口でも取り扱っています。
詳しくは、教育ローンコールセンター TEL 0570-008656 に問い合わせてください。

(2) オリентコーポレーション学費サポートプラン

学費負担者に代わり、オリコが学費を一括納入し、毎月所定の金額を返済する制度です。

- ①ウェブ又は郵送での申込みが可能です。(オリコへの来店不要)
 - ②原則として住民票等の公的書類及び所得が確認できる資料は不要です。
 - ③返済は口座振替で、新規の口座開設は不要です。(ゆうちょ銀行も可)
- 問合せ先/申込み先 オリコ学費サポートデスク TEL 0120-517-325

※上記ご案内はあくまで一例であり、ご利用については、学費負担者においてご検討ください。

Q1 面接ではどのようなことを聞かれるのですか？

A1 本学への編入学を志願した理由や、充実した学生生活に向けての考え方などを聞きます。

Q2 編入学生が不利になることはありませんか？

A2 一般選抜などで入学した学生と比べ、編入学生が不利になることはありません。卒業に必要な必修科目等は、他の学生と同様ですが、各自の目的、志向に合わせて履修計画を立てて、将来の目標に向けて新たな能力を伸ばし、意欲的な取組によって、自分の可能性を更にひろげてください。

Q3 編入学後の授業についていけるのか心配です。

A3 編入学試験に合格し、入学後も意欲的に学ぶ姿勢があれば問題ないと考えています。また、編入学生向けのガイダンス等を行うことによって、安心して修学できるようにサポートします。

Q4 小論文の課題文方式とは、どのようなものですか？

A4 試験当日に発表される課題文を読み、それに関するテーマについて、600字以上800字以内で論述する方式です。受験者本人の「論理力」「表現力」「課題に対する把握力」等を見るものです。

Q5 現在の姓と、提出書類の姓とが異なっているのですが、特別に必要な書類はありますか？

A5 卒業証明書等の提出書類が旧姓（名）の場合は、出願の際に「～により（旧姓）から（現姓）になった」などのように、姓（名）が変わった理由を記載した理由書を添付してください。（「戸籍抄本」等の書類は不要です。）

Q6 受験の際のホテルを紹介してもらえますか？

A6 受験に際して比較的便利と思われるホテルを紹介しています。詳しくは入試広報センターまで問い合わせてください。

「個人情報の取扱いについて」

本学では、志願者から入手した個人情報の取扱いについて、下記のとおりとします。

- (1) 出願により入手した住所、氏名、その他の個人情報については、①出願に不備等があった場合の連絡 ②合否の連絡 ③合格した場合の入学手続書類や、入学宣誓式等の案内の送付・連絡 ④入学後の各種案内の送付・連絡 ⑤入学後のクラス編成、クラス名簿作成を行うために利用し、それ以外の用途には一切使用しません。
- (2) 個人を特定しない形での統計処理結果については、パンフレット、ホームページ等で公表します。

